

スレンダー・バウンダリー側溝枠の現場切断について（現場切断許容範囲）

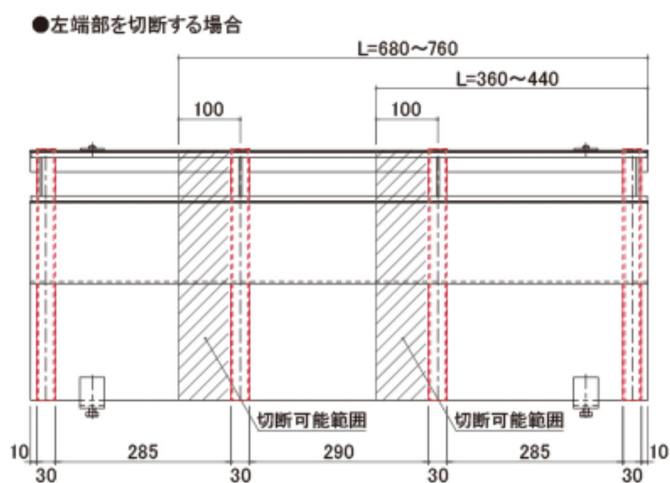
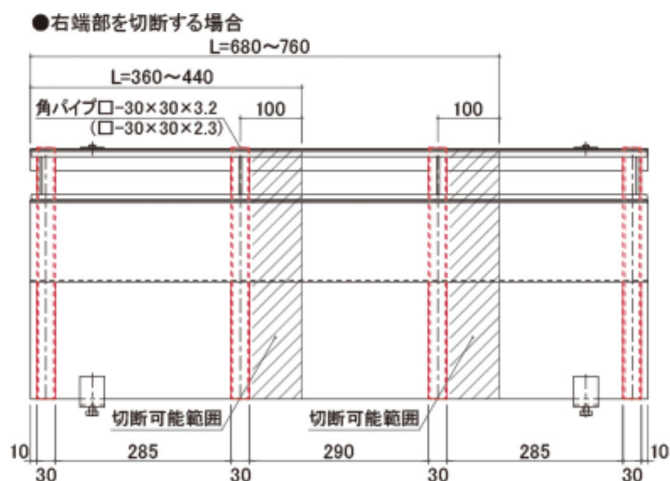
2022年1月18日 管理番号：SD1-220118 製品分類：スレンダー側溝蓋（バウンダリー側溝蓋）

第一機材株式会社

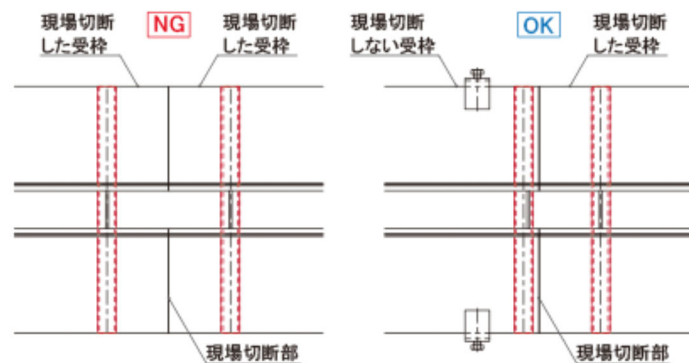
バウンダリー側溝・スレンダー側溝の受枠について、荷重条件を保持する為に本来 受枠を現場で切断加工する事はお薦めできません。
しかしながら、現場工程にそぐわない事や、不測の状況により現場切断が必要な場合もございます。
その際は、下記切断許容範囲（角パイプ中心から100以内）図に順じて加工をして頂くようお願い致します。

T-2 荷重用

○バウンダリー側溝蓋



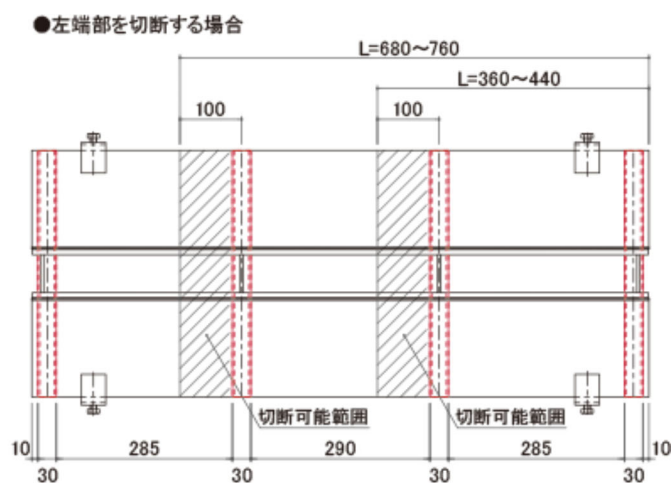
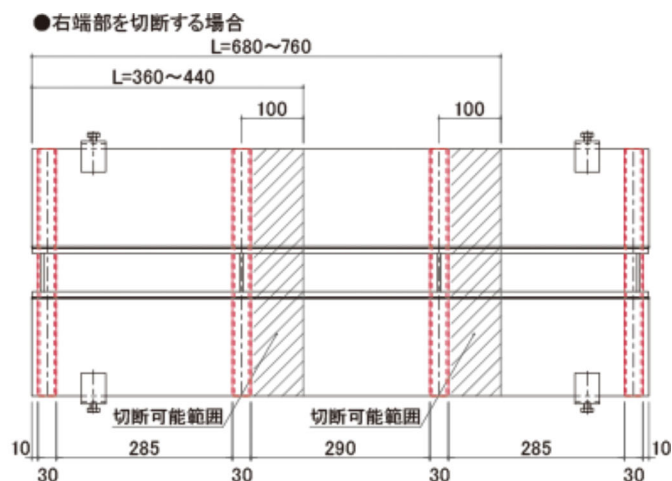
※ 部(角パイプ)は、絶対に切断しないでください。



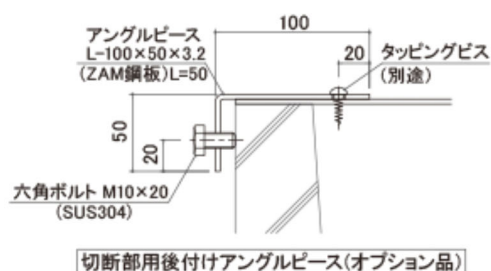
※ 切断した部分同士が隣接しないように受枠を配置してください。

※ 切断した枠部の蓋につきましては、別途ご相談ください。

○スレンダー側溝蓋



※ 部(角パイプ)は、絶対に切断しないでください。

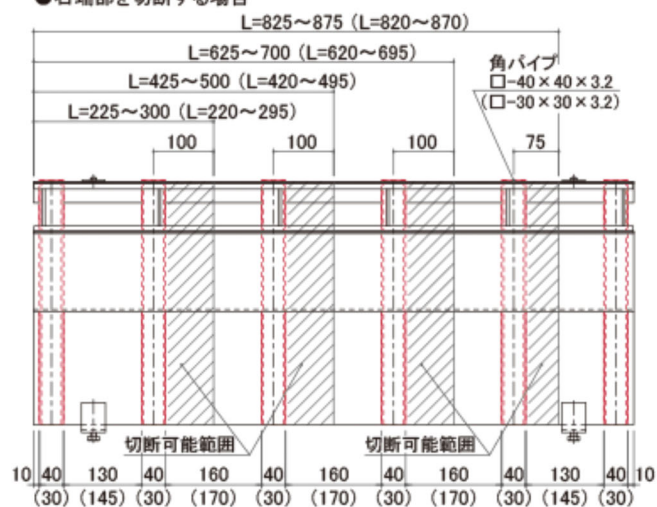


T-14 荷重用

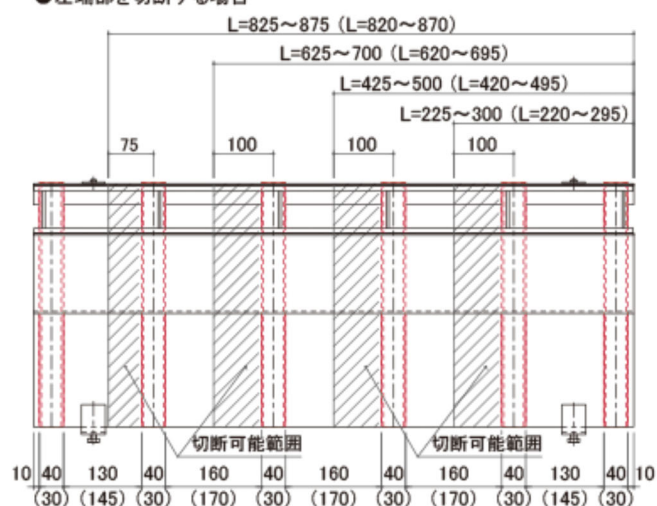
○バウンダリー側溝蓋

○スレンダー側溝蓋

●右端部を切断する場合

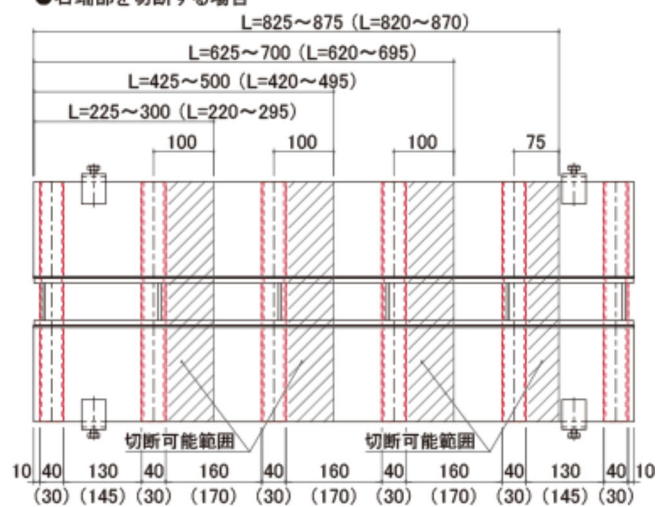


●左端部を切断する場合

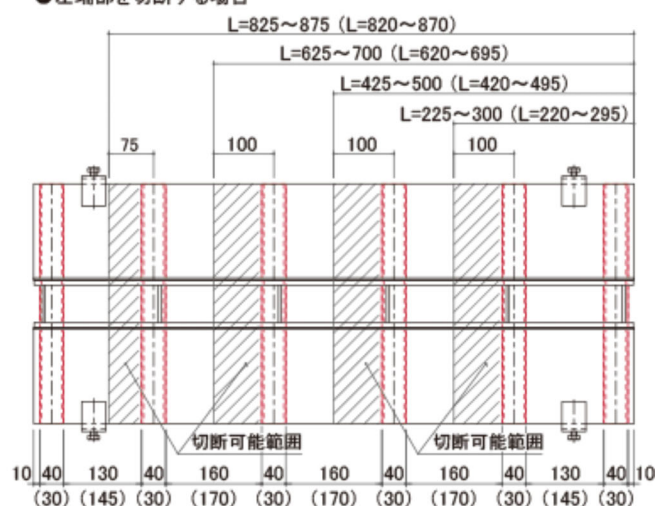


※ 部(角パイプ)は、絶対に切断しないでください。

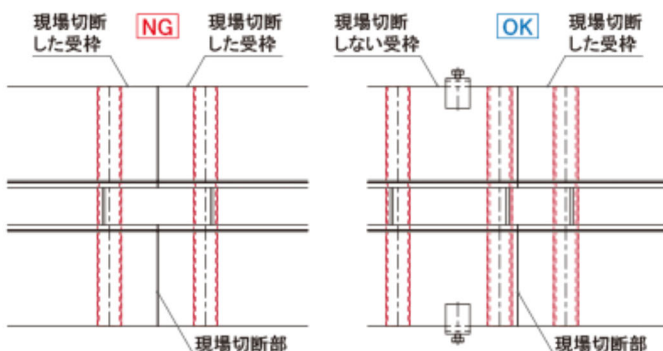
●右端部を切断する場合



●左端部を切断する場合

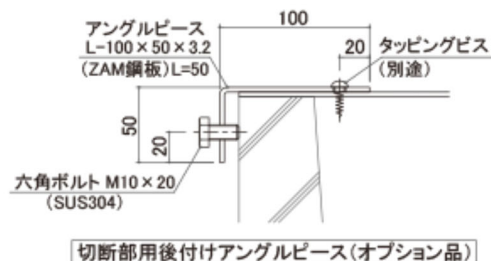


※ 部(角パイプ)は、絶対に切断しないでください。



※ 切断した部分同士が隣接しないように受枠を配置してください。

※ 切断した枠部の蓋につきましては、別途ご相談ください。



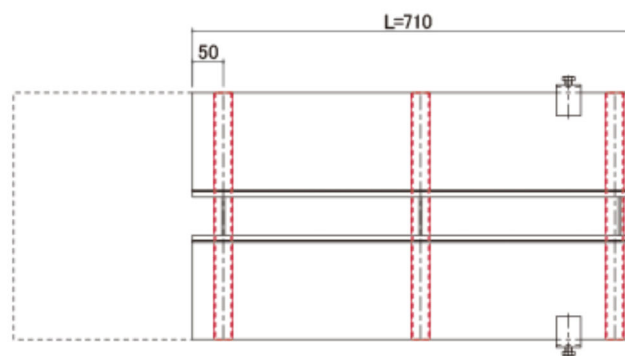
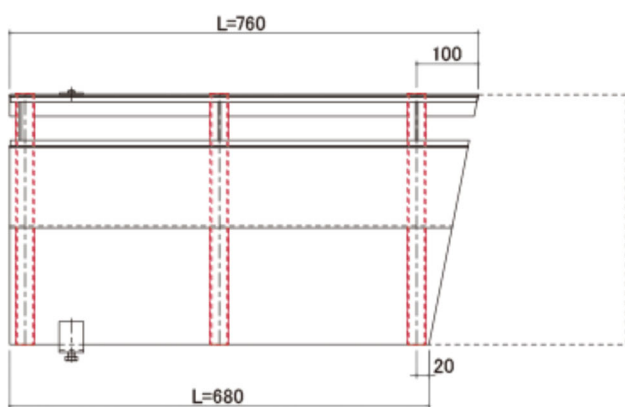
切断部用後付けアングルピース(オプション品)

切断例

○バウンダリー側溝蓋

○スレンダー側溝蓋

T-2荷重用



T-14 (20) 荷重用

